

耐力壁の強さを競い合う「木造耐力壁ジャパンカップ」
史上初！補強金物を一切使わない耐力壁でトーナメント優勝
環境配慮と実用性を兼ね備えた機能美を追求した「紬(つむぎ)～evolution～」

株式会社アキュラホーム(社長:宮沢俊哉 本社:東京都新宿区)は9月15日(土)～17日(月)に開催された第15回木造耐力壁ジャパンカップにおいて、東京大学木質材料学研究室、篠原商店と共同開発(チーム名:チーム匠)した耐力壁「紬(つむぎ)～evolution～」で、トーナメント優勝を果たしました。また部門賞として「加工施工部門賞」、初となる「デザイン部門賞」も受賞しました。総合では3位を獲得しました。

当社は、木造住宅における安心安全と品質向上の研究活動の一環として、産学共同(アキュラホーム+東京大学木質材料学研究室+篠原商店)で耐力壁の研究を行っており、その成果を検証する場として、同大会に平成16年より参加しています。今回の結果とともに、今後も継続的な研究を続け、強度だけでなく、デザイン力、技術力をさらに高めた商品開発に活かしていきます。



耐力壁「紬(つむぎ)～evolution～」

■耐力壁「紬(つむぎ)～evolution～」

昨年度ジャパンカップ総合優勝した「紬(つむぎ)」を改良。樹種、間柱の本数を変更して、さらなる高耐力を実現しながら光と風の通り抜ける、機能性と美しさを併せ持った耐力壁です。

接合部に長ほぞを採用。間柱を互い違いに配置し、帯材を2本中間に配置する。その形状と制作過程は伝統工芸品である織物のはたおり「紬(つむぎ)」をイメージさせ、紬の丈夫さとしなやかさの特徴を持つ木造軸組みの伝統工法の知恵を活かし、檜を採用した桁以外は全て檜を採用したオール国産材による耐力壁です。釘やビス、ボルトなどの金物を一切使用せずに、耐力壁としての剛性、靱性を保持。施工性にも優れています。当社の環境への取り組みの一環として、環境配慮と実用性を兼ねた機能美を追求した耐力壁です。

最大荷重: 59.34kN(大会公式記録) ※1kN=0.102t、約6.0t。例えば一般的な小型乗用車が5台ぶら下がっても壊れない壁です。また評価のひとつでもある組立、解体に合わせて約15～35分もの時間がかかっているチームがいるところ、紬(つむぎ)～evolution～は組立に6分31秒、解体に2分45秒と圧倒的な施工性も実現しました。合計時間が10分以内はチーム匠だけでした。

■木造耐力壁ジャパンカップ

木造住宅の耐力壁の強さなどを競い合う木造耐力壁ジャパンカップは、阪神大震災の後、木造住宅の構造耐力向上、伝統工法の継承を目的として、NPO 法人木の建築フォーラムが主催しスタートした大会で、毎年、大学、専門学校、住宅関連企業、設計事務所などが参加しています。今年は、9月15日(土)～17日(月)に静岡県富士宮市の日本建築専門学校にて開催され、16体の耐力壁が出場し熱戦を繰り広げました。大会はトーナメント戦を勝ち抜いた最も強度の高い耐力壁に贈られる“トーナメント優勝”と、強さ(耐震評点)に加えて、環境負荷費、デザイン評点、材料費、加工費、施工費による総合的に優れた耐力壁に贈られる“総合優勝(ジャパンカップ)”の2つのタイトルがあります。

<本件について報道関係からのお問い合わせ先>

株式会社 アキュラホーム 広報課 堀越・若林 Email: aqura_pr@aqura.co.jp

住所: 東京都新宿区西新宿2-6-1 新宿住友ビル34F TEL:03-6302-5010 (直通) FAX:03-5909-5560

●写真データは右記よりダウンロードすることができます。 <http://www.aqura.co.jp/news.html>

以下資料

■試合手順

試合は土台を固定した2つの耐力壁の桁同士の間にはジャッキを装着し、そのジャッキを縮めて引き合わせる形で徐々に負荷をかけていきます。片方が破壊されるまで引っ張り合うか、破壊されない場合は壁の変形が少ない方が勝ちとなります。

■過去の大会実績

第14回大会 耐力壁「紬（つむぎ）」でジャパンカップ総合優勝（最大荷重：48.35kN）

第13回大会 耐力壁「あやめ（菖蒲）－Ⅱ」でトーナメント・総合W優勝（最大荷重：59.40kN）

第12回大会 耐力壁「あやめ（菖蒲）」でトーナメント優勝（最大荷重：45.95kN）

第11回大会 耐力壁「流しソーメン」でジャパンカップ総合優勝（最大荷重：20.28kN）

第10回大会 耐力壁「イタラー」で耐震部門賞（最大荷重：59.54kN）

第9回大会 耐力壁「隠れ筋かい」でトーナメント優勝（最大荷重：47.40kN）

※いずれも東京大学木質材料学研究室、篠原商店と共同研究

<アキュラホーム会社概要>

社名	株式会社アキュラホーム
代表取締役社長	宮沢俊哉
所在地	東京都新宿区西新宿2-6-1 新宿住友ビル34F
電話	03-6302-5001(代)
創業	1978(昭和53)年10月
資本金	9,314万円
従業員数	967名(12年4月)
事業	建築工事・設計施工・販売、 住宅総合研究・開発・コンサルティング
売上高	360.66億円(12年2月期)
ホームページ	http://www.aqura.co.jp